

小中学校の教員がより良い充実した指導を願う陳情

願意

私達はこれまで PTA 役員やボランティア団体等の活動を通して学校と関わる中で、子ども達がより良い学校生活を送るために、親同士のネットワークを広げ、学校の域を超えて情報の共有・交換を行っております。こうした活動の中で、一保護者として教職員の皆様のご苦勞を肌で感じながらも、子ども達と精神的・時間的に余裕を持って接して頂きたいと願います。そこで、以下のように陳情致します。

請願

『教職員の雑務を賄う事務員』を市で採用する。

具体的な仕事例

- 1 子ども達の作品制作補助から展示まで。
- 2 教材プリント、校外学習や長期休みなどに配布する資料の印刷、配布できる状態まで。
- 3 随時クラスサポート。
- 4 教室を短時間空ける際の見守り。
- 5 1年生の給食時間の補助。

特に小学校へ進学する際には、環境や生活スタイルなどすべてが大きく変わり、子ども達にとっても大きな負担となります。特段の配慮が不可欠です。年度初めは、1年生に関わらず全学年において、教員がゆとりを持って子ども達と関われるように船橋市（教育委員会）として配慮すべきだと思います。

教員の多くは激務であると推察しております。教員でなくても賄える雑務に追われ、給食の時間ですら余裕もなく、飲みものにする現状もあると聞いています。教員は教員として授業準備や補習のための時間の確保、研鑽、様々な問題を抱える子どもたちへの対応のための時間を確保できるよう、早急に検討してください。